

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2004-72617(P2004-72617A)

【公開日】平成16年3月4日(2004.3.4)

【年通号数】公開・登録公報2004-009

【出願番号】特願2002-231853(P2002-231853)

【国際特許分類第7版】

H 04 N 5/44

H 04 N 7/04

H 04 N 7/045

【F I】

H 04 N 5/44 Z

H 04 N 7/04 101

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月27日(2005.7.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

音響信号及び映像信号からなるテレビジョン信号から特定情報を検出する特定情報検出装置において、

上記音響信号の所定変化を検出する音検出手段と、

上記映像信号に文字情報があるか否かを検出する文字情報検出手段と、

上記音響信号の所定変化が検出されてから所定期間内に上記文字情報が検出された場合、該文字情報を特定情報として検出する特定情報検出手段と
を有することを特徴とする特定情報検出装置。

【請求項2】

上記音検出手段は、告知音を構成する特有の信号強度変化を検出するものである
ことを特徴とする請求項1記載の特定情報検出装置。

【請求項3】

上記音検出手段は、音響信号を周波数軸上の信号に変換し、周波数軸上に変換された信号の時間変化が所定の閾値以上であるものを上記告知音として検出する
ことを特徴とする請求項2記載の特定情報検出装置。

【請求項4】

上記音検出手段は、音響信号を周波数軸上の信号に変換し、周波数軸上に変換された信号の強度が所定の閾値以上の信号についての周波数の変化に基づき上記告知音を検出する
ことを特徴とする請求項2記載の特定情報検出装置。

【請求項5】

少なくとも1つのチューナ手段を有する受信手段を備え、該受信手段は、複数のチャンネルに対するテレビジョン放送を時分割で選局し、時分割で選局された複数のチャンネルに対応する音響信号及び映像信号を受信して夫々上記音検出手段及び文字情報検出手段に供給する
ことを特徴とする請求項1記載の特定情報検出装置。

【請求項6】

少なくとも 1 つの表示手段に接続され、上記特定情報検出手段により上記特定情報が検出されたとき該特定情報を上記表示手段に提示するよう制御する提示制御手段を有することを特徴とする請求項 5 記載の特定情報検出装置。

【請求項 7】

少なくとも 1 つの表示手段に接続され、上記特定情報検出手段により上記特定情報が検出されたとき該特定情報を含むフレーム画像を上記表示手段に提示するよう制御する提示制御手段を有することを特徴とする請求項 5 記載の特定情報検出装置。

【請求項 8】

上記特定情報検出手段により上記特定情報が検出されたとき、上記チューナ手段が当該特定情報が検出されたチャンネルを選局するよう制御する提示制御手段を有することを特徴とする請求項 5 記載の特定情報検出方法。

【請求項 9】

上記受信手段は、少なくとも 2 つのチューナ手段を有し、上記特定情報検出手段は、一方のチューナ手段により受信したテレビジョン信号から上記特定情報を検出し、

上記提示制御手段は、少なくとも 2 つの表示手段に接続され、他方のチューナ手段により受信したテレビジョン信号の映像を一方の表示手段に提示し、上記特定情報を他方の表示手段に提示するよう制御することを特徴とする請求項 6 記載の特定情報検出装置。

【請求項 10】

上記受信手段は、少なくとも 2 つのチューナ手段を有し、上記特定情報検出手段は、一方のチューナ手段により受信したテレビジョン信号から上記特定情報を検出し、

上記提示制御手段は、他方のチューナ手段により受信したテレビジョン信号に、上記特定情報の画像信号を重ね合わせて上記表示手段に提示するよう制御することを特徴とする請求項 6 記載の特定情報検出装置。

【請求項 11】

上記文字情報検出手段は、上記他方のチューナ手段により受信した映像信号から文字情報を検出し、上記提示制御手段は、該文字情報を含まない領域に、上記特定情報を重ね合わせて上記表示手段に提示するよう制御することを特徴とする請求項 10 記載の特定情報検出装置。

【請求項 12】

音響信号及び映像信号からなるテレビジョン信号から特定情報を検出する特定情報検出方法において、

上記音響信号の所定変化を検出する音検出工程と、上記映像信号に文字情報があるか否かを検出する文字情報検出工程と、上記音響信号の所定変化が検出されてから所定期間内に上記文字情報が検出された場合、該文字情報を特定情報として検出する特定情報検出工程とを有することを特徴とする特定情報検出方法。

【請求項 13】

音響信号及び映像信号からなるテレビジョン信号から特定情報を検出する動作をコンピュータに実行させるためのプログラムにおいて、

上記音響信号の所定変化を検出する音検出工程と、上記映像信号に文字情報があるか否かを検出する文字情報検出工程と、上記音響信号の所定変化が検出されてから所定期間内に上記文字情報が検出された場合、該文字情報を特定情報として検出する特定情報検出工程とを有することを特徴とするプログラム。

【請求項 14】

音響信号及び映像信号からなるテレビジョン信号から特定情報を検出する動作をコンピ

ユータに実行させるためのプログラムが記録されたコンピュータ読み取り可能な記録媒体において、

上記音響信号の所定変化を検出する音検出工程と、

上記映像信号に文字情報があるか否かを検出する文字情報検出工程と、

上記音響信号の所定変化が検出されてから所定期間に上記文字情報が検出された場合、該文字情報を特定情報として検出する特定情報検出工程と

を有することを特徴とするプログラムが記録された記録媒体。

【請求項 15】

音響信号及び映像信号からなるテレビジョン信号から特定情報を検出する特定情報検出システムにおいて、

少なくとも1つの表示装置と、

上記音響信号の所定変化があるか否かを検出する音検出手段と、上記映像信号に文字情報があるか否かを検出する文字情報検出手段と、上記音響信号の所定変化が検出されてから所定期間に上記文字情報が検出された場合、該文字情報を特定情報として検出する特定情報検出手段と、上記少なくとも1つの表示手段に接続され、上記特定情報検出手段により上記特定情報が検出されたとき該特定情報を提示するよう制御する提示制御手段とを有する特定情報検出装置と

を具備することを特徴とする特定情報検出システム。